



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2008年（平成20年）12月5日号 No. 1448

目次

■ ディープロシアの中堅プラスチック製造企業	高橋 浩 1
■ クレムリン・ウォッチ:「2008年度大統領教書—大統領任期延長の狙いは?—」	5
■ 統計速報	8
2008年1～10月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績 / 8	
2008年の月別の日本の対ロシア輸出入通関実績 / 9	
■ トピックス	9
トヨタがモスクワ郊外に多機能施設をオープン / 9	
ニュース証券がロシアETF取扱を開始 / 10	
シスメックスがモスクワ大から研修生受け入れ / 10	
秋田県産リンゴがロシア向け初輸出 / 10	
■ エトセトラ	10
『調査月報』2009年1月号特別先行配信のお知らせ / 10	
カザフスタン共和国原子力産業プレゼンテーション / 11	

ディープロシアの中堅プラスチック製造企業

はじめに

ウラル山脈の西麓にはバシコルトスタンおよびタタールスタンというイスラム系民族を主体とする共和国がある。筆者は、この両共和国の国境、バシコルトスタン側の人口10万人の小都市のオクチャブリスキー市にあるプラスチック製品製造企業のアルテルナティーバ社 (<http://www.alternat.ru>) でのコンサルティング事業に関係し、春と秋の2回訪問したので、企業状況あるいは地域情報を紹介したい。言わば、ディープロシアの企業・地域情報である。

アルテルナティーバ社とは

アルテルナティーバ社は日用品プラスチック製品を製造する工場である。食卓・台所用品のまな板、食器、果物鉢、あるいは椅子、洋服棚、園芸用のじょうろ、ホース、花鉢、貯蔵用タンク、多数の種類の商品を製造している。この企業の特徴は、多品種で、しかもそれなりのロットの生産を行っていることである。花鉢であれば、同種のもので大きさ、色合いの異なる製品をまとまったロットで卸売会社に売っている。幹部からのヒアリング